

アンケート入力要項

1. 本アンケートは Microsoft 社 Office ソフト Excel を使って作成しています。
下記の 2 種類の Excel ファイルを用意しています。入力デバイスに合ったファイルをお選びください。

① Excel (Windows[2007-2021] & Macintosh[2011-2021] PC 用)

② Windows Excel 1997-2003 版 (PC 用)

※ iPad やスマートフォンでも入力できます。Excel-mobile でも使用可能です。

[チェックボックス→チェックマーク (レ点) プルダウン選択に変更] VBA なし

Excel ファイルは以下のように領域毎に 12 のシートに分かれています。

まず、“はじめに”のシートに施設名等を入力の上、順次、領域毎のシートを開いて回答をお願いします。

【1】腹部外科その1 (総論, 胆道, ヘルニア)

【1】腹部外科その2 (食道, 胃, 大腸)

【1】腹部外科その3 (肝, 膵, 脾, その他)

【2】肥満外科

【3】小児外科

【4】呼吸器外科

【5】乳腺・甲状腺外科

【6】心臓血管外科

【7】産婦人科

【8】泌尿器科

【9】整形外科

【10】形成外科

2. 貴施設において **2022 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日**までの 2 年間に経験された症例について入力して下さい。
3. 本アンケートは日本内視鏡外科学会の最新の個人会員名簿に基づき、全ての施設に配布していますので、関連施設との間で重複症例が生じないようにご配慮下さい。
4. 対象疾患や術式、偶発症、合併症などにおいて、1 症例に複数の選択肢があてはまる場合には、主たるものをひとつ選び入力して下さい。
5. 該当する症例がない場合、表中の白抜きセルへの” 0 ”の数値入力は不要です。
6. **2024 年 4 月 30 日必着**でご回答をお願いします。
7. アンケート回答はこちらをお願いします：jses-questionnaire@umin.ac.jp
8. 不明な点がありましたら、下記までお問い合わせいただきますようお願い申し上げます。

大分大学医学部 消化器・小児外科 JSES アンケート調査係

担当：白下 英史

TEL: (097) 586-5843 FAX: (097) 546-5962

E-mail: jses-quest@oita-u.ac.jp

今回のアンケート内容の主な変更点は以下の通りです

【1】腹部外科その2

- 1 1. 小腸・大腸疾患：2) ロボット支援手術と TaTME を同時に行うものを追加しました。
- 1 1. 小腸・大腸疾患：2) 超低位前方切除術を追加しました。

【1】腹部外科その3

- 1 2. 肝疾患：1) 移植用部分肝採取術を追加しました。
- 1 2. 肝疾患：2) 移植用部分肝採取術を追加しました。

【2】肥満外科領域

- ・「病的肥満」→「肥満症」へ名称変更しました。
- ・下記術式を追加しました。

Sleeve gastrectomy + 十二指腸空腸バイパス術 (R-Y 再建)

Sleeve gastrectomy + 十二指腸空腸バイパス術 (loop 再建) (二つに区分)

単吻合胃バイパス術 (OAGB)

単吻合十二指腸回腸バイパス術 (SADI)

【5】乳腺・甲状腺外科領域

- ・形成外科領域での項目追加に合わせて、乳房再建手術の回答欄を変更しました。
(非重複症例の回答欄を合併)

【8】泌尿器科領域

- 2. 副腎疾患の術式・到達法の項目を変更しました。
副腎摘出術にロボット支援手術を追加しました。
- 6. 前立腺全摘除術に拡大リンパ節郭清を追加しました。

【10】形成外科領域

- 2. 乳房再建手術の回答欄を追加しました。
一部コメントを追加しました。
- 3. 「顕微鏡下マイクロサージェリー(血管吻合)について」症例数回答欄を追加しました。